

7月の参院選の投票日は、自民・公明両党の党利党略によって、国会の会期延長が取りざたされ確定しておりません。日本共産党はそんな中でも、国民の立場に立って、国会内外で確かな野党として最後まで頑張りぬきます。このたびの参院選で、なんとしても比例で5議席以上の当選を勝ち取り、党首討論ができる条件作りもしたいと強く思っています。後援会員のみなさん、比例では是非日本共産党とお願いいたします。また、選挙区では植本さん、そして周りの人にも、日本共産党への支持を頼んでください。

8月試行予定の入札制度の改善を求め

森本市議が議会質問

森本市議は、昨年12月市議会、今年3月市議会、今回の6月市議会の連続3回にわたって入札制度の改善を求めて質問しました。

この度は、今年8月から試行する「制限付一般競争入札」制度の導入について、どんな制限をつけるのかと詳細を尋ねました。その結果*入札は、土木、建築工事の予定価格4千万円以上について行う*最低入札者だけを契約条件を満たしているかどうか入札後に審査する*落札率が予定価格の95%以上の入札は、参加業者すべてに見積書を提出させ談合等が無かったか調査する*今まで事前公表していた入札参加業者を、事後公表にする*一部郵便入札を試行する等の制限をつけることが明らかになりました。

森本市議は「予定価格4千万円以上について入札するといっているが、4千万円以上の件数は、今までの実績から判断すると、入札全体の1割にもならない。あとの9割は今までどおり指名競争入札になり、入札の改革には程遠いことになる。

せめて予定価格1千万円以上に拡大すれば、少なくとも全体の2割強は一般競争入札になる。そうすることで、談合をしにくくなる条件作りになるのでは」と改善を求めました。

しかし、瀧本市長は「とりあえず試行的に4千万円以上で実施し、その後の状況を踏まえながら改革を進めていきたい」と答えるにとどまりました。



参議院選挙の投票方法

比例代表選挙は「日本共産党」と政党名で（比例代表選挙は政党名でも個人名でも投票できます）

日本共産党
岡山県書記長（48歳）
植本かんじ
参院選挙区候補者



日本共産党
元衆議院議員（47歳）
春名なおあき
参院比例代表候補者



周りの人に「日本共産党森本ふみお後援会」への入会をお勧めください。

Q & A

日本共産党 知りたい・聞きたい

日本共産党
のHPより

財界がおこなう政党「通信簿」とは？

問い 財界が自民党と民主党の双方にレポートをださせて5段階評価をつけるそうですが、どんなものですか？ また、そのねらいは？（北海道・一読者）

答え 財界の総本山、日本経団連が政党の「通信簿」をつけ始めたのは2004年からです。対象には、政権与党だけでなく野党も含まれています。「野党は、政府・与党への単なる批判勢力から脱皮し、いつでも政権にとって代われるだけの能力を」（03年の経団連ビジョン＝通称・奥田ビジョン）と、二大政党制をめざした企業献金の仕組みをつくったのです。「通信簿」の仕組みはこうです。

まず、経団連が「緊急かつ重要と思われる」10項目の「優先政策事項」を決定します（07年分は1月10日に発表）。この項目ごとに経団連の要望と政党の政策との「合致度」、政策の実現に向けた「取り組み」状況、実際に成し遂げた「実績」で、A（推進）からE（逆行）まで評価します。04年1月以来これまでに4回、「通信簿」が発表されています。

通信簿には「総評」と「包括的事項の論評」という記述式の欄とともに、項目ごとの「特記事項」欄があります。05年からは自民党や民主党と「党と語る会」というかたちで“口頭試問”も行っています。

「語る会」では政党側が経団連の「優先政策事項」に対する自党の「政策実現に向けた取り組みと実績」を提出します。

経団連が求める07年版の「優先政策事項」の主な内容は

まず、冒頭に掲げるのは「税・財政改革」。「社会保障関係費の抑制」などの「徹底的な歳出削減」を求める一方、消費税増税を提起。企業には「法人実効税率は30%を」と、現行より10ポイント引き下げを要求しています。「雇用・就労の促進」の項では“残業代ゼロ・過労死促進法”であるホワイトカラー・エグゼンプション制度の導入、地域経済の分野では道州制の導入を主張しています。「外交・安全保障」の項では、10年代初頭までに改憲を提起。改憲手続き法案である国民投票法案の「早期成立」を求めています。

これらの政策に合致する政党には献金を促すことで、経団連会員企業・団体からの献金額は2年間で約6億円増え、約25億円（05年分）となりました。

企業に都合のいい政策を実行させるために献金するというのは、まさに政策買収そのものです。企業のモラルとともに、企業におもねる政策を競い合う自民、民主両党の政治姿勢が問われます。



ご意見・ご要望および情報をお気軽にお聞かせください。